

教材教具説明シート

名称	着色補助具		
関係する教科等	生活単元学習	区分・項目	5 身体の動き (2)姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること (5)作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること
使用対象	<ul style="list-style-type: none"> 寝たままの姿勢での着色や、腕や手首が硬直している生徒が持ち手を持ち、筆やスポンジが付いている側を、着色したい方に曲げて作業ができる。 手のひらが過敏な生徒は、持ち手の部分が柔らかいスポンジのものや、タオルを巻いて使う。 		
使用目的	<ul style="list-style-type: none"> 絵画や道具作り時の、着色をする活動に使う。 教師の少しの補助で、生徒自分で作業ができるようにする。 		
活用時の様子	   		
効果・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> 生徒それぞれ障害が違うので、手の硬直などその生徒に合わせて補助具を動かし、作業ができた。 生徒本人が持ち手を持ち、教師の少しの補助で行うことにより、達成感を味わうことができると考えられる。 生徒の微細な動きを感じ取ることができた。 他教科でも、仰臥位や側臥位の姿勢や、手の硬直がある生徒に対して、使用することができると考えられる。 		